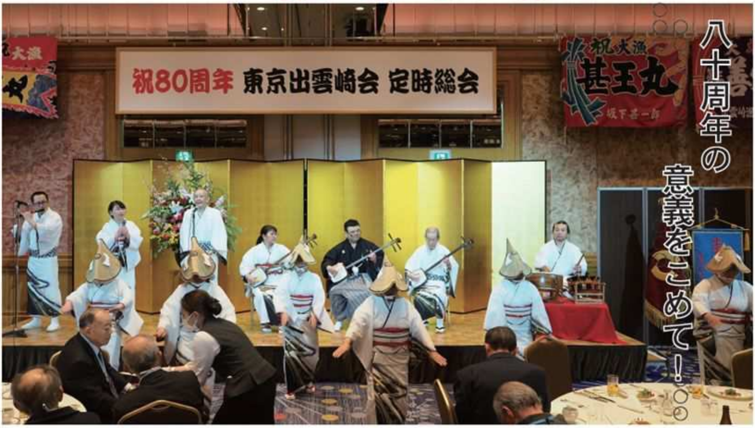
会報 東京いずもざき

東京出雲崎会
会長　中川　久雄
発行責任者　石川　庄一
Eメール：ishikawashoichi7@gmail.com
携帯電話　080-1300-3138

2024年度　第26号　令和6年1月吉日

コロナ禍乗り越え４年振り　総会・懇親会を開催　120余名が集う



八十周年の意義をこめて！

昭和十七年の集いが端緒となり、翌年に東京出雲崎会の設立総会が開催されてから昨年でちょうど八十年。

コロナウイルス感染症の拡大に拠り三年間総会が中止となり、昨年、八十周年は迎えているもののコロナがまだ収束していない中、参加者は百名に行かないのではないかと心配しておりましたが、何と百二十名以上のご出席。コロナ禍を物ともしない出雲崎人の元気さ、強さを感じました。

三月十八日総会当日は雨にもかかわらず、四年振りということもあってか、お越し下さる皆さんが笑顔で受付けされるので、とても嬉しく感動致しました。

定時総会では役員からの報告の後、小林則幸町長と東京新潟県人会の小林保廣会長よりお祝辞を頂戴致しました。

又、県人会からは当会への感謝状が贈られました。

これも偏に先輩諸氏が熱い想いで継続して来られたお陰です。本当に感謝しかありません。

そんな感謝の想いを八十周年の記念事業の一環として出雲崎町に五十万円を贈ることになり、その寄贈目録が小林則幸町長に中川会長から手渡され、小林町長からは謝辞を戴きました。

二部の懇親会は目出度い鏡開きで始まり、三輪正町議会議長の音頭で乾杯をして、一昨年と昨年の慶賀の傘寿・喜寿・古稀・還暦の方々をご紹介して祝い、楽しい歓談と会食の始まりです。

アトラクションでは日頃聴けない鈴木武美様の船唄。「おけさ保存会」の皆様に依る出雲崎おけさにしばし耳を傾けます。

美味しいお料理とお酒とおしゃべりを楽しみつゝ八十周年記念のプレゼントとして抽選会が行われ、喜びの声があちこちから上がりしばし会場がどよめきに包まれました。

そして再び出雲崎おけさが始まり、さあ輪踊りです。

男性も輪に入り、町長もお元気に踊って下さり、一緒に楽しませて戴きました。

懇親会も岡田前会長の万歳三唱でお開きになり、八十周年記念定時総会も和やかに幕を閉じました。

皆さんが充分楽しんで下さったと確信しております。

皆様のご健勝をお祈りいたしますとともに、弊会継続のためにも若い方々のご参加を切に願っております。

皆様の甥御さん姪御さんご親戚の方々にもお声掛けをお願い致します。

何卒宜しくお願い致します。

（今井　妙）

会長挨拶

会　長　中川　久雄

謹んで年頭の
　ご挨拶を申し上げます。

昨年は四年ぶりに三月十八日東京出雲崎会発足八十周年を兼ねて念願の「定時総会・懇親会」を開催いたしました。

雨にもかかわらず百二十名を超える皆様からご参加をいただき出雲崎町からも小林町長はじめ三名、東京新潟県人会からも小林保廣会長のご列席を賜りました。

久々にお会いする皆様方はお友達やお知り合いの方と親交を温めておりました。一連の経過報告、ご来賓の挨拶が終わりますと懇親会が始まりました。

今回も出雲崎町より「おけさ保存会」の方々の出演で懇親会を盛り上げてくださり、会場の皆さんも楽しみにしておりました輪踊りも始まり、出雲崎の雰囲気が醸し出され、懐かしさで一杯な気持ちになりました。

その後「お楽しみ抽選会」も皆さん大変楽しんでおられました。

八十周年事業の一つとして「ふるさと交流会」を行い、神輿や屋台を目にして懐かしく感じました。

私たちはこれからも東京出雲崎会の発展と継続を願い努力致します。

皆様のお力添えをお願い致します。本年の「総会・懇親会」には揃ってご参加ください。

幹事長挨拶

幹事長　石川　庄一

謹んで新年の
　お喜びを申し上げます。

昨年は皆様方のお力添えにより四年ぶりとなる八十周年記念総会を開催することができました。

コロナ感染が懸念されましたが多くの会員及び小林町長他、ご来賓の方々を含め総勢百二十名以上のご出席を頂きましたこと感謝申し上げます。

第一部事業報告の後、八十周年事業として当会より出雲崎町の未来ある子供たちへの教育支援として寄付金を町に贈呈させて戴きました。

二部の懇親会では鏡割り、乾杯と歓談のひと時を過ごし、恒例のおけさ輪踊りと盛り上がり、これまでにない楽しいひと時を共有することができました。

出雲崎大祭「ふるさと交流懇親会」では町の有識者の皆様との交流を深めさせていただきました。

又、船まつりの会場を彩る大漁旗作成寄付金要請にも参加することが出来ました。

新年度がスタートしました。会員の減少、新規会員不足、諸物価高騰等、当会を取り巻く環境は厳しさを増すばかりですが役員一同尽力を務めてまいります。皆様方の温かいご支援の程お願い申し上げます。

定時総会・懇親会のご案内

楽しい語らいのひと時を！

◎日時…令和 **6** 年 **3** 月 **23** 日（第3土曜日）
受付開始…午前10時30分より
開会…11時30分　閉会…午後3時

◎場所…錦糸町 東武ホテルレバント東京　4階　「錦の間」
（東京都墨田区錦糸1-2-2　☎ 03-5611-5511）=別紙案内地図参照

◎会費…合計12,000円（年会費2,000円＋総会懇親会費10,000円）

※ 諸物価高騰のため、会費を変更させていただきました。
※ 懇親会を皆様の同級会として活用されたは如何でしょうか！。

●お問い合せは…
石川幹事長まで　080-1300-3138
Eメール：ishikawashoichi7@gmail.com

状況により中止の場合があります

ふる里と懐かしい顔がいっぺぃ！…

東京出雲崎会のホームページも、大勢の方々から楽しんでご覧頂き、誠に有難うございます。
会員相互のコミュニケーション、情報交換等の連絡の場としてもご活用下さい。
毎月更新しておりますので友人・知人の方々にも、ご紹介頂ければ幸いです。

「東京出雲崎会のホームページ」URLアドレス

https://tokyo-izumozakikai.jpn.org/

または　東京出雲崎会　検　索

（出雲崎町のホームページにもリンクしております）

創立80周年記念総会・懇親会スナップ集

会場全景

有志寄贈の樽酒で来賓による鏡割り

抽選会風景（一等1万円の商品券）

東京新潟県人会から感謝状

80周年記念事業の一環として町に50万円の寄贈目録に対し小林町長から謝辞が述べられました。

勝見 尼瀬
諏訪本町 伊勢町
稲荷町 岩船町
住吉町 石井町
羽黒町 鳴滝町
木折町 井鼻・久田

ご来場される皆様を全役員がお出迎え

来た道程を共に思い出として語り合う

勝見尼瀬会

飴獅子は我ら町内の誇り！

住吉町会

良寛堂で共に遊んだ竹馬の友の集い

石井町倶楽部

個性の花園

羽黒町会

ゆかり人の語りべ処

木折町会

伝統継承の集い

井之鼻会

傘寿

「やぶち会傘寿お祝いの会」

やぶち会　昭和33年　出中卒業

十月四・五日の両日、湯沢グランドホテルにてコロナ感染で開催が予定より遅く成りましたが十七名の参加者で行いました。

年齢を重ねると出席したくても体調面や諸々の事情で出られない方もおられます。

人数が少ない分、皆さんと話をする時間が多く取れ和気あいあいで大いに盛り上がりとても楽しい時間が共有出来ました。

参加者の友が大病を患いましたが、祝いの会に出席したい思いでご家族と車で湯沢に来られ参加されました。

本人の出席したい強い気持と、それをサポートされたご家族の優しい家族愛に接して私も大感動、出席出来て良かったと思います。

（小黒正明）

喜寿　喜寿を祝う会に集う

三七寛の会　昭和37年出中卒業

暑い毎日が続きコロナも下火に成り、皆さんで集まる事が出来るように成りました。

令和五年七月十五日、上野・御徒町駅前の吉池ビル9階吉池食堂を会場に「喜寿を祝う会」を開催、「今回が最後の集まりとなります」と案内を出しましたところ、遠くは大阪・京都・岐阜・宮城・新潟から二十七名の同級生が集まってくれました。

代表幹事の挨拶に続き、乾杯・その後はにぎやかな話し声が絶えませんでした。小・中学生の頃の写真を見たり、年齢と共に体力の衰えなど、話はつきる事なく時間のすぎるのも忘れる程でした。

又、いつの日か逢える事を楽しみに散会と成りました。

（中村栄子）

古稀　出雲崎弁で盛り上がり

う・たつの会　昭和42年出中卒業

歓迎　う・たつの会　御一行様

コロナ禍で二年遅れた古希祝いを、去る十一月九日・十日に三十四名が参加して越後湯沢「双葉」にて開催しました。

我が会は出中を卒業して以来、節目節目で地元の「たまきや」で開催してきましたが、初めて故郷出雲崎を離れて開催したものです。

「おめさん元気そうだいね！」「バカ言いなせぇ！めぇんち病院通いだいね！」「おっかねかったいね！」「うそ言いなせ！」「しょうしがりだったいや！」…あちこちで六十年前の思い出話が飛び交い、宴もクライマックスへ！出雲崎おけさのCDに誘われておけさの輪踊りで盛り上がり、最後は出中校歌の斉唱で宴会を締めました！さらに二次会のカラオケ、部屋に戻っての三次会と夜通し三十四名で古希を祝いました。

（長谷川勉）

おめでとうございます。

今年はこちらの方々です

喜寿＝「かもめ会」
（昭和三十八年出中卒業）
開催予定です。
日時&会場は
検討中です。

古稀＝「桜が丘倶楽部」
（昭和四十五年出中卒業）
開催予定ですが
日時・会場は
検討中です。

還暦＝「昭和五十五年卒業」
（昭和五十五年出中卒業）
開催の日時&会場が
わかりましたら
お知らせ下さい。

安心と信頼の技術！
岡田車体製作所
東京海上日動火災保険(株)代理店
出雲崎町大字松本一六三一一
電　話〇二五八(七八)四一一二
FAX〇二五八(七八)四二二〇

体験型農園
新潟県ブランド「越後姫」
出雲崎いちご畑
代表 小黒 博泰
出雲崎町小木一五〇一五
☎〇八〇(二〇二五)九八八一
FAX〇二五八(七八)二九七五

やさしさ・和み・いやし
かねこオリジナル
（有限会社 金子編物）
出雲崎町川西一〇四一六
☎〇二五八(七八)二二三七

住宅設備
上・下水道設備工事店
大谷商店
代表 大谷清一
〒949-4353
三島郡出雲崎町川西25-7
TEL 0258-78-2241
FAX 0258-78-4747
携帯 090-8813-2158

出雲崎駅前
割烹 仙海
〒949-4352
三島郡出雲崎町大門二四一一一四
TEL FAX（〇二五八）七八一二〇一七

良寛さまのお菓子本舗
大黒屋
出雲崎町尼瀬二一九三
TEL0258-78-2101
FAX0258-84-7211

四年ぶり
ふるさと交流懇親会を開催

東京出雲崎会創立八十周年記念行事として、四年ぶりの出雲崎大祭に合わせて「ふるさと交流懇親会」を実施しました。

過去七回は貸し切りバスで訪問していましたが、コロナ禍以降人数も限られているので、今回は長岡駅集合と現地集合の二通りにしました。

六月十七日午後一時、長岡駅に二十二名の参加者が集まり、出雲崎在住の平田豊さん運転のマイクロバスで一路出雲崎にむかいました。

「お祭りは晴れ！」との言い伝え通り、新道のカーブを曲がると出雲崎の街並み、そして日本海の向こうには佐渡がくっきりと見え、しばし見とれました。

懇親会は御神輿の上がりを待って始まるので、参加者の皆様には各々自由時間を過ごしてもらい、夜八時からお忙しい中、参加して下さった小林町長をはじめ町の有識者の方々との懇親会では、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

翌日は弥彦神社へ参拝です。日曜日のせいもあってか人出も多くゆっくり時間をとることが出来ませんでしたが、越後一の宮の荘厳さを感じてもらえたと思っております。

会長の要望で出雲崎の旧道を通り天領の里へ。まず世話人の村上俊二さんの案内でバラ園の見学です。何も無かった所に村上さんをはじめボランティアの方々のご尽力で素敵なバラ園になりました。

イノシシや潮風等でご苦労もあると思いますが頑張っていらっしゃいます。

次は個人的にゆっくりと訪れたいと思います。

天領の里で昼食をいただき、注文していた土産を受け取り、出雲崎を後にしました。

四年ぶりの大祭、大人神輿子供神輿・チャンチャコチャンと大勢の人が出雲崎を訪れ、楽しんでいました。

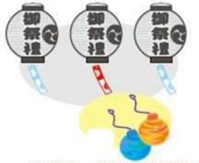
久し振りの訪問でしたが、暖かく迎えていただき、平田さんには二日間にわたる運転でお世話になりました。

今回も事故なく終えることができました。

参加者の皆様と町の皆様のご協力に感謝の気持ちでいっぱいです。

有り難うございました。

（大槻　鈴子）



⇩ 荘厳・華麗な御神輿

⇧ 小林町長をはじめ町の有識者の方々と
記念撮影におさまる東京出雲崎会メンバー

生鮮海産物加工販売
今年もイベント広場に出店させて頂きます
お土産に喜ばれる一品
★いかの白作り　★もずく
★鯖でんぶ　★鯖の糀子漬け
★その他えご等
……お問い合せ・お申し込みは下記まで……
船橋屋商店
代表取締役　三　輪　浩　作
三島郡出雲崎町石井町４９０
電話（0258）78−2041（代）

出雲崎の情報発信基地
天領出雲崎 時代館
出雲崎 石油記念館
レストラン 陣や
物　産　館
道の駅
越後出雲崎 天領の里
[illegible]
TEL 0258-78-4000 FAX 0258-78-4770
[illegible]
[illegible]

喜寿開催の準備委員会開催 かもめ会

喜寿を迎えるに備えて「喜寿お祝い会」を開催する為の準備委員会を九月に開催しました。

今まで同級生が一同に会する大掛かりな一大イベントは還暦・古希と、その年齢の節目節目で実施して来ております。

古希祝い後七十七歳の喜寿になったら、又再会する事を約束しておりました。

しかし中々具体的に計画が決まらず数年が過ぎてしまいました。

一昨年の十二月東京かもめ会の宴席で喜寿祝いを開催実現したいとの要望が出ましたので、準備委員会を立ち上げ同級生全員に往復葉書にて参加を募りました。

その返信状況を受けて九月十三日上野某飲食店にて委員会を開催。

八月お盆・出雲崎にて開催等案件通り決まりました。

故郷での宴会場・宿泊への予約も大変でしたが、奇跡的に確保出来ました。

生まれ育った故郷を思う存分に満喫し、喜寿迎える喜びを分かち合い、祝福出来れば幸いです。

（押見廣策）

久々の親睦会を楽しむ 出中14むつみ会

令和五年十月十八日、秋晴れの正午から出中十四むつみ会が久々の親睦会を開きました。

コロナ禍も峠を越し？「そろそろどうだろう」との声に押され上野に集い会食を「9名」で楽しみました。

失われた？　日々を取り戻すかの様に話は尽きませんが…　三時間が瞬く間に過ぎ去り「じゃあ又、元気で会いましょう」…との終宴の声。

以後は諸氏各々赴く儘に二次会等に向かいました。

私は、長野の上田からと、故郷出雲崎の勝見から日帰り参加の両氏を上野駅構内で見送り、帰路に…　楽しい思い出の一日になりました。

（東條國榮）

「三十五回東京夕渚会」開催

待ちに待った「東京談話会」が四年振りに、十一月十一日赤坂で開催されました。

当日は前日までと比べてとても寒い日でしたが、赤坂に向かう足どりは軽く三十分以上も前に会場に到着しました。

受付にはいつものように今井さんがいらしてホッとしました。

仙台と出雲崎からの参加もあり総勢二十三名も集まりました。

中川さんの挨拶に続き小川さんの乾杯の音頭で宴が始まりました。

出雲崎のさざえ、佐渡の大吟醸、ワインの差し入れがあり、一同皆お酒とサザエを堪能しました。

いつもありがとうございます。

そして女子には和菓子のおみやげの差し入れもありました。女子で良かったです。

四時間近くも話しは尽きることなく続き楽しい時間が過ぎていきました。

東京でのこの集まりが長く続いてきたのは永久世話人の中川さんのおかげです。

心より感謝申し上げます。

是非今年も号令をかけて下さい。

（菊池愛子）

旬の味わい、季節を食す。
割烹・なごみの宿
佐平次
新潟県三島郡出雲崎町羽黒町 111-1
TEL 0258−78−2116
FAX 0258-78-4714

国登録有形文化財の宿
割烹 御宿
みよや
新潟県出雲崎町羽黒町一〇一
電話〇二五八（七八）三一八一
FAX〇二五八（七八）三一八二

本年も出店させていただきます。
新潟の地酒（主な取扱銘柄）
久保田（朝日山）　銀の翼（越の誉）
清泉（和島）
他銘酒各種取り揃えております
―― 全国発送いたします。
株式会社 つるや
代表取締役 荒木啓之
出雲崎町川西58（出雲崎駅前）
電話(0258)78−2233(代)FAX(0258)78−4236

2023年度

ふるさと便り

令和５年度の出雲崎町の主な出来事をご紹介いたします。

（提供：出雲崎町・総務課）

■ 未来へつなぐ子育て応援宣言

出雲崎町では、団地造成や住宅購入費の補助や保育料の無償化といった子育て支援策により、近年は転入が転出を上回る転入超過となっています。この流れを確かなものとし、子育て支援により一層力を入れ「子育てするなら出雲崎」と選ばれる町を目指して、令和５年５月に「未来へつなぐ子育て応援宣言」を宣言しました。

この町で暮らす、すべての人と、これから生まれてくる子どもたちが幸せに、誇りを持って暮らし続けていけるように取り組みを進めます。

■ 船まつり

８月15日（火）に出雲崎港で、第72回船まつりが開催されました。台風の影響により波が高く、「船団パレード」は中止になってしまいましたが、お札流しをはじめとした式典や、その他のイベントは予定どおり実施されました。会場には多くの露店などが立ち並び。頭上には令和５年に集まった寄付金により作成された色とりどりの大漁旗がズラリ。海辺のまつりを楽しむ人たちで大盛況となりました。

■ 出雲崎まんぷくまつり

10月１日（日）に、天領の里で、出雲崎まんぷくまつりが開催されました。収穫の秋に出雲崎町の食を楽しめるイベントとして令和５年に初めて行われました。出雲崎町のブランド米「出雲崎の輝き」を使用した７種のミニ丼は、あっという間に完売！追加販売する店舗もありましたが、それも売り切れてしまうほどの盛況ぶりでした。

船まつり、出雲崎まんぷくまつり、いずもざきマラソン ’23の様子は、町公式YouTubeチャンネルで動画を公開しています。ぜひご覧ください。

■ 第１回いずもざきマラソン ’23

10月29日（日）に第１回いずもざきマラソン ’23 が開催されました。コースは佐渡を望む日本海から砂利道の林道まで高低差100m、16 kmのロングコースの他、ファミリーコースなど全４種類あり、小学生、ファミリー、県外から参加したランナーなど約400名が参加しました。

当日は天候が雨予想にもかかわらず、時折太陽が顔をのぞかせるマラソン日和のなか、大勢のランナーが出雲崎町を走りました。

■ ふるさと納税返礼品のリニューアル

令和5年産
出雲崎の輝き
出雲崎の輝き
5kg

出雲崎町へのふるさと納税の寄付拡大を目指し、出雲崎産のお米、浜焼き、紙風船、笹だんご、工芸品など返礼品の魅力をたくさんの人から知ってもらうため、ふるさと納税サイトのページをリニューアルしました。

リニューアルした「ふるさとチョイス」や「楽天ふるさと納税」などのふるさと納税サイトから出雲崎町に寄付することができます。また、直接町にご連絡いただければ返礼品カタログを送付いたします。

ぜひ皆様から出雲崎町へのふるさと納税をお待ちしています。

isono
株式会社
磯野紙風船製造所
新潟県三島郡出雲崎町羽黒町四二三
電　話 〇二五八（七八）二〇四五
FAX 〇二五八（七八）二一〇七

出雲崎名物 浜焼
松
石井鮮魚店
三島郡出雲崎町羽黒町四七五－一
TEL 〇二五八－七八－二〇二五
FAX 〇二五八－七八－二〇八九

ふる里のお宅の除草・伐採等は
お任せください！
NPO法人 ねっとわーくさぷらい
出雲崎町大字尼瀬一六六番地
☎ 〇二五八－八六－七七三七

建築企画・設計施工・工事監理・耐震診断・耐震改修
1級建築士事務所
長谷川建築設計事務所
有限会社 長谷川材木店
出雲崎町米田130番地
TEL 0258-78-4255
Mail lumber-hasegawa@lumber-h.com

井之鼻会

家族的雰囲気漂う

四年ぶりの「第十五回東京井之鼻会」は、十月二十九日(日)この時期にしては暖かい秋晴れの下、恒例になった吉池食堂にて十九名の方々が集い開催されました。（例年は二十六名位）

コロナに因る三年間の空白は大きく体調を崩されている方、足腰が悪くて歩くのに不自由な方などが多く、いつも参加される方々のお顔が見られず、とても残念でした。

それでも兄弟、姉弟などの方々が揃って来てくださったり、出席された皆さんがとても仲良く、親戚みたいな雰囲気になり、本当に嬉しく心暖まるひと時となりました。

今年も又、沢山の笑顔にお会い出来ますよう、皆様どうぞお達者でいらして下さいね。

（今井　妙）

会の開催継続を確認

羽黒町会

十月二十一日(土)十月とは思えない温かさの中、吉池食堂で「第十五回羽黒町会」を開催いたしました。

参加者は残念ながら十名と少なく心配いたしましたが全く問題なく皆さん和やかに歓談しておりました。

羽黒町会の皆様もそれなりのお年の方が増えており「体調を崩した」「入院した」等々と言われる方々が増えております。

これも時の流れで抗う事は不可能です。今回で羽黒町会もおしまいにしようかと思いましたが参加者の皆さんが「一年に一度位、人数が少なくなっても会いましょう」との言葉で一応次回も継続する事になりました。次回は大勢の方が参加してくれる事を期待しております。

（中川久雄）

ねらの會

傘寿越えを祝う同期会開催

十月二十日(金)越後湯沢温泉「いなもと」に十八人が集い、五年ぶりにねらの會の同期会が開催されました。

この間、両国での同期会開催予定もコロナ禍の影響で中止。傘寿を超えても開催の目処もたたない状況でしたが会員からの声を受けて開催されました。

受付時間前から集まり始め、宴会は六時から黙祷で始まり、食事をとりながらの会話へと流れ、席を移動しての懇談に夢中の時間が過ぎて行きました。

なんのわだかまりもなく。なんでも語り合えるのが同期の良いところです。

宴も終盤になったところで佐藤孝二君のハーモニカ演奏に合わせて全員で「ふるさと」「小学校校歌」「中学校校歌」を合唱しました。

二次会用に用意された部屋でも懇談は続き、十時を過ぎたところでお開き。

その後、各自部屋に戻り入浴や懇談（女性は三時過ぎまで？）の後就寝となったようです。

同郷・同期の絆は最高の財産です。

（岡田　齊）

車検・一般整備・新車・中古車販売・鈑金塗装・保険代理店

有限会社 松浦自動車
販売部 マツウラオート(株)
代表取締役 松浦　良雄
工　場　〒168-0071 東京都杉並区高井戸西２丁目１８番１８号
展示場　〒168-0071 東京都杉並区高井戸西３丁目２番３号
TEL. 03-3334-4361 FAX. 03-3334-4462
メールアドレス ： info@ucar-matsuura.jp

株式会社 アイザワビルサービス
代表取締役 相澤　仁
（申酉会／羽黒町出身）
〒163-0204 東京都新宿区西新宿２丁目６番１号
新宿住友ビル
TEL 03－5909－2413
FAX 03－5909－2423
http://www.aizawa-rm.co.jp

大漁旗を寄贈

故郷出雲崎の夏の風物詩である船まつりの式典会場に、この度、実行委員会からの要請がありましたので、東京出雲崎会として大漁旗を寄贈させていただきました。

八月十五日、会場周辺には多くの旗が風を受けて来場者の方々に〝おいでおいで〟をしているようでした。

故郷で確認して下さい。

⇨式典会場脇に飾られた大漁旗

⇧会名入りの旗が五旗なびいていました。

先進ニーズへの
「ご提案」と「環境調和」が
コンセプトの会社です。

サイン&ディスプレイ製作・施工

有限会社 東條工芸
代表取締役 東條 國榮
（出中十四むつみ会／岩船町出身）

〒121-0831
東京都足立区舎人2-9-1-203
TEL 03−3857−0627
FAX 03−5647−6172
携 帯 090−1656−3131
E-mail:tojo-kougei@dc4.so-net.ne.jp
【工場】
東京都江戸川区中央3−6−14

名称：トリケラトプス　産地：北アメリカ
時代：白亜紀後期

株式会社 パレオサイエンス
Paleo Science Corporation
代表取締役 中川 久雄
（夕渚会／羽黒町出身）
〒107-0052
東京都港区赤坂３丁目11番14号 赤坂ベルゴ 511
TEL：03-5575-3651 FAX：03-5575-3652
E-mail：info@paleo-science.co.jp

IDC 印刷を創る

各種印刷から加工まで

有限会社 アイ・ディー・スィー
代表取締役 岡田 齊
ねらの会所属／住吉町出身
〒274-0812 千葉県船橋市三咲２丁目８番地12号
TEL.047(448)2293 FAX.047(448)2595
E-mail：idc@diary.ocn.ne.jp

年会費の納入にご協力を！

当会が淀みなく運営されるのも、皆様からの年会費が大きな役割を果たしております。

心より感謝申し上げます。

又、今回の定時総会に都合で欠席される方々には、お手数をお掛けいたしますが、同封の郵便振替用紙にてお振込下さいますよう謹んでお願い申し上げます。

会計委員会

「編集後記」

八十周年の記念すべく定時総会を四年ぶりに開催。総会後の懇親会、皆さんこの日を待ち焦がれていたのでしょうか、出雲崎おけさ等々盆と正月が一緒に来たような大変な盛り上がりとなりました。この状況を目の当たりにし感動を覚えました。

又、六月の出雲崎大祭にツアーを慣行し大祭後の懇親会も大いに盛り上がりました。

皆さん、田舎の仲間に会うことが何よりも元気になる源であり、証であることを感じました。

今年も元気にお会い出来ることを願いつつ、皆様のご参加される事を楽しみにお待ちしております。

（細木慎司）

2024年度の事業予定

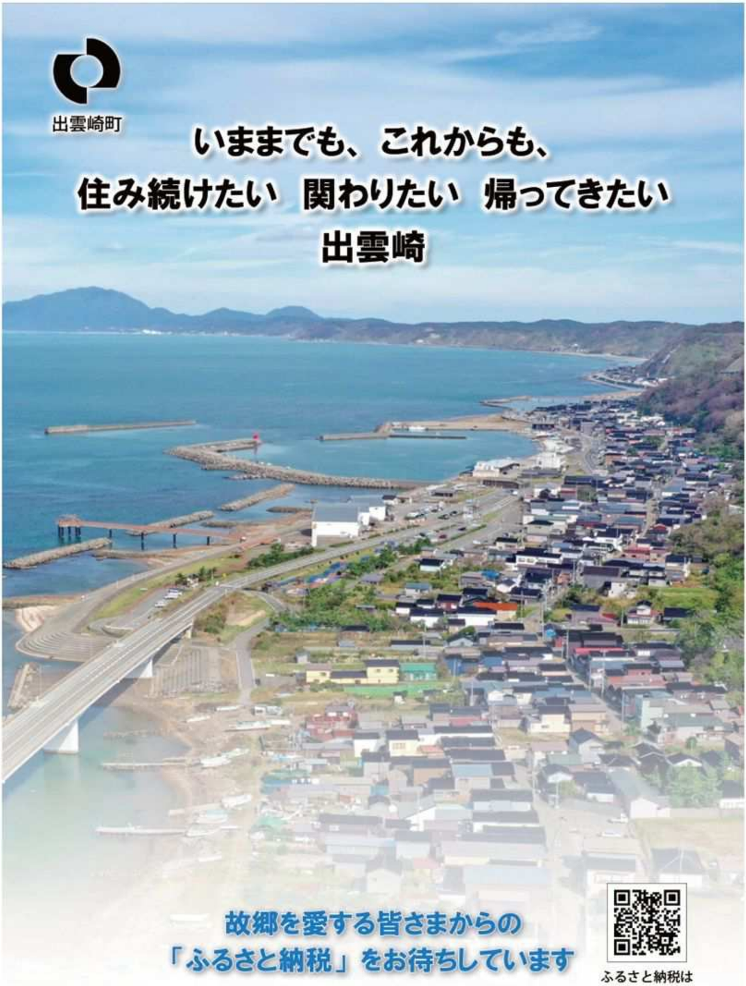
1月20日	（土）	役員会（会報発送作業）
2月10日	（土）	役員会　定時総会・本年度活動方針他
3月23日	（土）	2024年度（令和6年） **定時総会&懇親会**
4月13日	（土）	役員会　新年度活動方針の審議／来年度
6月17日	（月）	出雲崎大祭(予定) ふるさと交流懇親会(予定)
7月13日	（土）	会報編集会議（27号）各委員会・役員会
8月15日	（木）	船まつり・花火大会（予定）
8月16日	（金）	出雲崎町成人式（予定）
9月14日	（土）	会報編集会議（27号）・各委員会
11月9日	（土）	会報編集会議（27号原稿締め切り）
12月7日	（土）	役員会・各委員会　＊来年度総会の件＊ 会場案内状の件／各行事参加報告 他

・・・・・ 2024年度「新潟県人会関係」ほか ・・・・・

1月27日（土）新年祝賀会・・・・・椿山荘
4月　開催未定　新潟市出雲崎会総会　新潟市内
7月15日　納涼大会・・・・・（未定）

出雲崎町

いままでも、これからも、
住み続けたい　関わりたい　帰ってきたい
出雲崎



故郷を愛する皆さまからの
「ふるさと納税」をお待ちしています

ふるさと納税は
こちらから